



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

夏休み前の大切な時期です！

校長 佐野 万由里

夏の訪れを告げるオレンジ色のエゾカンゾウの花が霧多布湿原を彩る季節となりました。先日のサッカーワールドカップロシア大会では日本戦の結果に一喜一憂しながら、テレビ観戦をしていました。監督交代や強化試合の結果から、あまり期待をされていなかった日本代表でしたが、見事に1次リーグを突破し、決勝トーナメント進出を果たしました。ポーランド戦での西野監督の采配は、賛否両論ありますが、監督の立場は、会社経営や学校経営にも通ずるものがあると考えさせられました。

さて、4月6日(金)から始まった1学期が終了致します。運動会をはじめ様々な取り組みを通し、子どもたちは成長した姿を見せてくれました。運動会や修学旅行、みんなの広場や社会見学、遠足など様々な行事や活動から「本校の目指す子どもの姿」が見られました。授業中では、先生や友達の話を聞くことや一生懸命に学習に取り組む姿が見られ、真剣に学ぼうとしている様子が見えました。各教室では、動植物の世話や読書をしたり、体育館や外で遊んだりする中、子どもたちのパワーや温かな人間関係を感じました。また、全校で取り組む縦割り班活動では、掃除や児童会活動などで1年生から6年生が協力し活動する姿が見られ、全校の子どもたちが仲良く、生き生きと学校生活を送っています。

今日、渡された通知表の所見欄には、「休み時間、友達と仲良く遊ぶ姿がみられました。」「係や委員会の仕事を最後まで取り組んでいました。」「文字が丁寧になりノートが見やすくなりました。」「困っている友達がいたら助けたり声を掛けたりしていました。」などの記述が見られました。これらの姿は、毎日の生活の中で子どもたちが、色々なことを感じ、考え、お互いに学び合いながら生活している証だと思います。通知表には1学期の子どもたちの努力の足跡が表れています。是非、子どもたちの「がんばり」をたくさん誉めてあげてください。また、子どもたちが伸び伸びと学校生活を過ごしているのは、担任の先生との連携をしっかり取っていただいている保護者や地域の皆様の賜物と感謝申し上げます。今後とも、本校の教育活動を見守り、協力していただきますようよろしくお願い致します。

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。最近、小学生が不審者の被害にあう事件や交通事故が発生しています。学校でも指導をしておりますが、不審者の対応や夏型の事故、交通安全、自転車の乗り方について気をつけるよう、ご家庭でも声掛けをお願い致します。また、長期の休みだからこそできるお手伝いや作品づくりなど、お子さんと相談しながら「体験できること」に取り組み、充実した夏休みをお過ごし下さい。

始業式に、子ども達全員が、明るく元気な素敵な笑顔を見せてくれることを願っています。

「いじり」から考える「いじめ」

悪気のない「いじり」「からかい」「ふざけ」が見えない所での被害の発生につながる場合があります。平成30年2月『北海道いじめ防止基本方針』の改定にともない、「ふざけ」「いじり」「からかい」もいわゆる「いじめの芽」として取り扱い、「いじめ」として認知していくことになりました。

6月のいじめ調査で、本校の認知数は41件でした。浜中町全体で60件程度ですので、本校は多いように感じます。いかがでしょうか。しかし、この数字の多くが「いじめの芽」といわれるものでした。本校職員は、この段階で子どもたち一人一人から話を聞き、必要に応じて適切な指導をしています。そうすることで、「いじめの芽」のうちに解消をすることができています。

さて、悪気のない・・・というところがポイントになってきます。「このくらいだからいいか」という「いじめの芽」を見逃さず、毅然とした態度で教師・保護者が子どもたちに接していくことが重要であるということです。

また、いじめが解消した状態にいたった場合であっても、再発する可能性やいじめを受けたことによる心理的な影響が容易には消えない場合も十分にあり得ることから、教職員は、当該いじめの被害児童及び加害児童等を日常的に注意深く観察していくこととなります。併せて、保護者の皆様におかれましては、お子様の言動に気がかりがあった時、担任に一報をいただけると早期解消につながると考えています。よろしく願いいたします。

熱中症は予防が大切です

熱中症対策!!

1に水分補給! 2に塩分補給!

いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかる危険性があります。しかし、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。次の3点について意識をし、楽しい夏休みにしてください。

- ① 暑さに負けない体作りが大切です。気温が上がり始める初夏から、日常的に**適度な運動**をおこない、**適切な食事**、**十分な睡眠**をとるようにしましょう。
- ② 暑さは日々の生活の中の工夫や心がけでやわらげることができます。適度な空調で**室内の温度**を快適に保ったり、**衣服を工夫**することで、熱中症の危険を避けやすくなります。また、**日よけ**をして直射日光を避けましょう。自分のいる環境の**熱中症危険度を常に気にする習慣**をつけることも重要です。
- ③ 炎天下でのスポーツや、空調設備の整っていない環境での作業時などでは、**熱中症の危険からしっかりと身を守るアクション**をとることが必要です。適度な**水分と塩分の補給**をおこない、**こまめに休憩**をとるようにしましょう。



8月行事予定

| 日 | 曜 | 学校行事・PTA行事など |
|----|---|-------------------------------|
| 1 | 水 | 夏季休業日 7日目 |
| 2 | 木 | 夏季休業日 8日目 |
| 3 | 金 | 夏季休業日 9日目 |
| 4 | 土 | 夏季休業日 10日目 |
| 5 | 日 | PTA七夕花火大会 夏季休業日 11日目 |
| 6 | 月 | 夏季休業日 12日目 |
| 7 | 火 | 夏季休業日 13日目 |
| 8 | 水 | 夏季休業日 14日目 |
| 9 | 木 | 夏季休業日 15日目 |
| 10 | 金 | 夏季休業日 16日目 |
| 11 | 土 | 祝日 山の日 夏季休業日 17日目 |
| 12 | 日 | 夏季休業日 18日目 |
| 13 | 月 | 閉庁日 夏季休業日 19日目 |
| 14 | 火 | 閉庁日 夏季休業日 20日目 |
| 15 | 水 | 閉庁日 夏季休業日 21日目 |
| 16 | 木 | 夏季休業日 22日目 |
| 17 | 金 | 夏季休業日 23日目 |
| 18 | 土 | 夏季休業日 24日目 |
| 19 | 日 | 夏季休業日 25日目 |
| 20 | 月 | 2学期始業式 |
| 21 | 火 | |
| 22 | 水 | 水泳教室(3・4年) |
| 23 | 木 | 水泳教室(1・2年) たてわり班清掃 PTA研修部会 |
| 24 | 金 | 水泳教室(5・6年) 児童委員会 夏休み作品展(～31日) |
| 25 | 土 | 週休日 町民水泳大会 |
| 26 | 日 | 週休日 |
| 27 | 月 | 指導監訪問 |
| 28 | 火 | 学校便り発行 |
| 29 | 水 | 水泳教室(5・6年) |
| 30 | 木 | 水泳教室(1・2年) たてわり班清掃 |
| 31 | 金 | 北海道シェイクアウト 児童委員会 定時退勤日 |

PTA七夕花火大会8/5 19:00～
茶内小学校グラウンドにて開催いたします。
友だちをたくさん誘って参加しましょう。
※保護者の皆様のお手伝いもよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果〔保護者〕

1学期の学校評価アンケートの結果をお知らせします。お忙しい中、多くの皆様にご回答いただきましたことに感謝申し上げます。回収率は4.8%向上しました。

アンケート回収率
提出数 83人
児童数 94人
回収率 88.1%

1. 数値について

右グラフは、各質問項目の回答を数値化し、平均をグラフにしたものです。A～5点 B～4点 C～2点 D～1点として平均を算出しました。未記入につきましては計算に加味しておりません。どの項目につきましても平均が3を越えている項目が多く、全体的には安定した教育活動が行われているという評価をいただきました。

項目別に見ていくと、項目7、項目16、項目17、項目19の4点については、特に重点をかけて取り組んでいく必要があることがわかりました。先日のPTA役員会では、グラフの結果をもとに体力向上が話題になりました。学校だけに任せるのではなく、学校と家庭・地域が共に取り組むことの重要性について確認することができました。

2. 記述について

記述欄には、ご意見・ご質問だけでなく、感謝・激励の言葉もいただきました。全ての内容について教職員で確認し、今後の改善につなげます。全校に関係のある部分についてのみ掲載いたします。☞学校からの回答です。

- ・放課後学習、とてもいいと思います。これからも続けて欲しいです。全然わからないまま帰ってきた時も次の日にきちんと指導してくれたそうで助かりました。
- ・放課後など運動できるクラブ？などあっていいのかなと思う。
- ☞T.T・少人数指導が日常的にできない分を放課後学習にて補充しています。放課後学習と家庭学習を組み合わせることで更に効果が上がります。お家の方からも積極的に参加するようお子様に声をかけていただくとともに、帰宅後にもお子様の頑張りを認め、褒めていただきますようお願いいたします。
- ☞放課後に運動できるクラブの設定については、体力向上の取組として考えられます。大変貴重な視点です。ありがとうございます。15時30分までの限られた時間の中で教職員が対応することに難しさがあります。時間外につきましては、地域力を借りることで実現可能となりますことをご理解下さい。

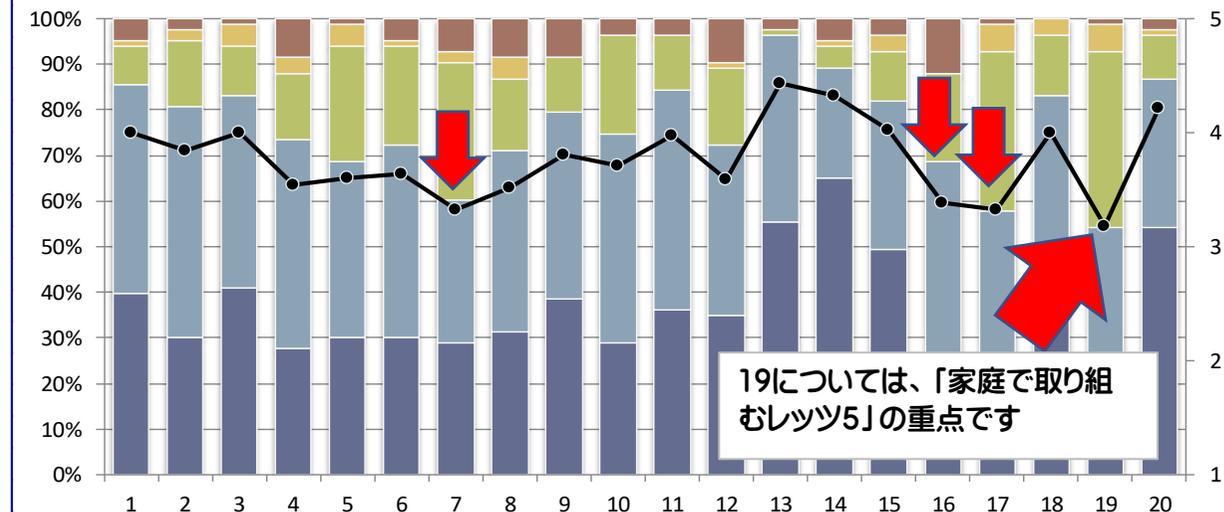
- ・自主学習が始まったが、学習不足をどのようにして学習していけば良いかわかっていない状態に対しての個別対応がない。ただ時間ばかりかかり、家庭でもどこまでフォローして良いか不明。内容の問題である。
- ☞家庭学習の目的は「自分で力を伸ばそうという気持ちを育てること」です。そのためには、学年やお子様の状態に応じた指導が必要になります。学校としては、「家庭学習の手引き」を整備しているところです。教職員で今一度共通理解を図り、わかりやすく保護者・児童に伝えられるようにしていきます。

- ・体力・運動面の事ですが、自分自身の小学校時代に比べると体を動かす場面が少ないように感じます。全校で長縄を朝にしたり、ボール大会があったりと運動するだけで無く、それに合った目的(大会があるからがんばろう)もあったように思います。また、マラソンの距離も長かったです。運動不足かなと思うこともあるので(近くに公園なども無く、自宅での遊びも難しいです)、何かの時間にできればいいと思います。
- ☞不審者問題、スクールバス利用、学力向上に向けた取組など多くの要因により、子どもを取り巻く運動環境が少なくなっています。そういった中でも、学校として児童の体力向上に向けた取組を充実させることが課題となっています。「運動を好む子の育成」をきっかけ、授業・児童委員会・地域の取組としてできることを考えていきます。

- ・息子は学校で教わったことをよく話してくれます。とても細かく理解していて驚きます。先生方のお話が楽しく、わかりやすいから、興味を持って聞けるのだと思います。ありがとうございます。毎日の習慣等は家庭でもう少し取り組み、学校での生活を支えていければと思います。
- ・楽しんで学校へ行っているようで安心しています。先生も体調など気づいたことなど連絡してくれるので、家での様子も見やすく感謝しています。
- ・担任の先生だけでなく、職員の方がちよつとしたことでも、すぐに対応して下さり、とてもありがたく思っています。今後ともよろしく願います。
- ・子どもたちのいじめは、大人の見えないところでやっているので、わからないこともあると思いますが、ちゃんとみてあげてください。悪口もりっぱないじめです。傷ついている子どもがいます。
- ☞いじめの未然防止の基本は、児童生徒が心の通じ合うコミュニケーション能力を育み、規律正しい態度で授業や行事に進んで参加・活躍できるような環境を整えることです。そのために、Q-Uテストを実施して学級の状態を確かめています。全校で統一して「学習の約束」を指導しています。また、道徳科の授業づくりに重点を置いて「思いやりのある子」の育成を進めているところです。

H30-1 学校評価 保護者アンケート集計結果

| 全校 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| A | 33 | 25 | 34 | 23 | 25 | 25 | 24 | 26 | 32 | 24 | 30 | 29 | 46 | 54 | 41 | 21 | 21 | 31 | 15 | 45 |
| B | 38 | 42 | 35 | 38 | 32 | 35 | 26 | 33 | 34 | 38 | 40 | 31 | 34 | 20 | 27 | 36 | 27 | 38 | 30 | 27 |
| C | 7 | 12 | 9 | 12 | 21 | 18 | 25 | 13 | 10 | 18 | 10 | 14 | 1 | 4 | 9 | 16 | 29 | 11 | 32 | 8 |
| D | 1 | 2 | 4 | 3 | 4 | 1 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 5 | 3 | 5 | 1 |
| ? | 4 | 2 | 1 | 7 | 1 | 4 | 6 | 7 | 7 | 3 | 3 | 8 | 2 | 4 | 3 | 10 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 平 | 4.0 | 3.8 | 4.0 | 3.5 | 3.6 | 3.6 | 3.3 | 3.5 | 3.8 | 3.7 | 4.0 | 3.6 | 4.4 | 4.3 | 4.0 | 3.4 | 3.3 | 4.0 | 3.2 | 4.2 |



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------|---------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|----------------------------------|-------------------------|
| 認め合い、励まし合い、協力し合う子どもを育てる教育活動を行っている。 | 挨拶や礼儀、ルールを守ることを大切にしている教育活動を行っている。 | 人を思いやる心を育てる教育活動を行っている。 | いじめ調査や個人面談、学級づくりを通して、いじめの未然防止につとめている。 | 体を動かすことを好む子どもを育てる教育活動を行っている。 | 規則正しく生活する習慣を身につけさせる教育活動を行っている。 | 体力を高めるために適切な教育活動を行っている。 | 子どもの体力や生活の様子をよく理解している。 | 楽しく学ぶ子どもを育てる教育活動を行っている。 | 「わかって、できる」授業や学習指導を行っている。 | 家庭学習（自主学習・宿題）について適切な指導をしている。 | 「学習の約束」を大切にしながら指導をしている。 | お便りや参観・懇談を通じて、積極的に教育活動を公開している。 | 土曜授業日は、学校を訪れる良い機会になっている。 | お子さんの教育に関する相談をしやすい。 | 家庭や地域の人材や資源を効果的に活用している。 | お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。 | お子さんは、外遊びや運動を進んでしている。 | お子さんは、テレビ視聴時間やゲームのやり方のルールを守っている。 | お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------|---------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|----------------------------------|-------------------------|